

知っていますか？

マイクロチップが、あなたとペットをつなぐために必要だってこと



ほんの少しの勇気を出してマイクロチップを装着したら

迷子

になっても、保護された時に身元がすぐに確認できます。

地震

などの災害時にはぐれても飼い主の元に返ってくる確率が高まります。

盗難

にあったとしても、番号の改ざん、消去はできません。

事故

にあい、怪我をして保護された時も、迅速な連絡が可能です。

検疫

がスムーズになり、短い時間で出入国できます。

お問い合わせは、お近くの動物病院へ



増えてます、安心のマイクロチップ登録。

形状は？

直径2mm、全長12mmの円筒形で、内部はIC、コンデンサ及び電極コイルから構成され、これらを生体適合ガラスで完全に密封しています。

埋め込みは？

動物病院にて、注射器(専用のインジェクター)を使って、首の後ろの皮下に埋込みます。痛みは通常の注射と同じくらいだと言われています。

費用は？

広島県獣医師会は、費用について一部、助成措置をします。詳細は動物病院にお問い合わせください。

登録は？

動物病院で埋込んだ時に、登録申込書をもってお申し込みください。埋込んだだけでは飼い主情報は分かりませんので、必ず登録手続きを行ってください。

読み取りは？

マイクロチップを専用のリーダーで読み取ると番号が出てきます。この番号は世界で唯一の番号であるため、確実にその飼い主のペットだということが分かります。

保護されたら？

動物病院や動物愛護センターで保護され、読み取られたマイクロチップ番号が照会されると、あらかじめ登録されていた飼い主の連絡先に連絡されます。

耐用年数は？

リーダーから発信される電波によって、コイルに電圧が発生し、番号が伝送される仕組みになっており、電池式ではありませんので半永久的(30年程度)に使用できます。



マイクロチップ

公益社団法人 広島県獣医師会

広島市南区丹那町4-2 TEL082-251-6401 FAX082-255-3424

<http://www.hiro-vet.or.jp>